

## ■特別行事■

### ●「標本の名前を調べよう&達人による標本トーク」

夏休み中に野山や海で採集した動物、昆虫、クモ、植物、キノコ、化石、岩石の標本の名前を、各分野の専門家がお答えします。採集したものは、まず自分で標本として整理し、できるだけ図鑑などで名前を調べ、分からなかったものをお持ちください。土器や石器などの考古学資料は扱いません。

日時:8月24日(日)午前10時~12時、午後1時~4時  
集合:花と緑と自然の情報センター1階  
参加費:無料(博物館へ入館される場合は入館料が必要です)  
お問合せ:第四紀研究室の石井  
お申込:不要

## ■特別展普及講演会■

### ●「田舎のネコと街のネコ」

ネコは世界中のいろいろな所にすんでいます。それは、環境によって自分たちの生活を柔軟に変えることができるからです。街中から草原までそれぞれに違うネコの暮らし方を紹介します。これから彼らとどのようにつきあっていけばいいかも考えましょう。

日時:8月16日(土)午後1時~3時  
講師:伊澤雅子氏(琉球大学理学部海洋自然科学科)  
場所:自然史博物館 講堂  
参加費:無料(ただし、博物館入館料が必要)  
お問合せ:動物研究室の和田  
お申込:不要

## ■大阪自然史フェスティバルの出展団体募集中!■

「大阪自然史フェスティバル」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動を紹介し、交流を深め、市民のみなさんに大阪の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです。大阪市立自然史博物館では「大阪自然史フェスティバル」を2003年から過去6回開催してきました。2014年は、11月15日、16日に開催予定で、現在、出展者を募集しています。大阪周辺の自然史科学や自然保護に関連したグループが対象となりますが、府外のグループ、博物館、学校の生物部・地学部、大学の研究室などの出展、また、企業の協賛も歓迎します。※自然史科学や自然保護に関係しない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと事務局が判断する出展はお断りすることがあります。

出展申込は7月31日(木)まで受付しています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

〒546-0034

大阪市東住吉区长居公園1-23 大阪市立自然史博物館内  
大阪自然史フェスティバル事務局(担当:佐久間、上田)  
TEL:06-6697-6222 FAX:06-6697-6225  
fes2014@mus-nh.city.osaka.jp

## ▽▲ 編集後記 ▲▽

特別展「ネコと見つける都市の自然」が始まりました。都市の自然で見つかる生き物の標本はもちろん、学芸員が頭を悩まし、趣向を凝らした展示がたくさんあります。かゆくてむずむずしそうなたくさんの蚊がとまっている腕の拡大展示、ネコの写真コーナー、生き物の生体展示など、さまざまな形で、都市の自然の中でたくましく生きる生き物たちと出会う特別展です。人の近くにある自然だからこそ、人の影響を受け、人がともに生きる都市の自然。さて、見た人はどんなことを感じ、考えるでしょう。みなさんの反応が楽しみな特別展です。(釋)



# Teachers - Museum 通信 2014 No.1

2014/7/23

編集・発行: 大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園1-23 tel 06-6697-6221 (博物館代表番号)  
http://www.mus-nh.city.osaka.jp/ (学校向けページやキッズページも充実してます)  
e-mail: tm@mus-nh.city.osaka.jp



※送付先の変更や、メールアドレスの変更などあれば、ご連絡ください。経費削減のため、なるべく通常の通信はEメールで連絡させていただきたいと思います。登録時に郵送を希望された方でメールアドレスを取得した場合は上記までご連絡ください。

## 特別展「ネコと見つける都市の自然—家の中から公園さんぽ—」が7月19日(土)から、開幕しました!

大阪市立自然史博物館では、平成26年7月19日(土)から、特別展「ネコと見つける都市の自然—家の中から公園さんぽ—」が始まりました。

家の中から公園まで、都市にはさまざまな生きものが暮らしています。特別展では、そうした都市の生きものの暮らしと変遷をネコと一緒に探し、都市生態系について考えます。今回は展示全体の案内ネコとして、「ニャン太郎」が登場します。パネルや展示の随所で、ニャン太郎が「ニャンだろう?」と都市の自然を紹介していきます。身近な環境に気づくという点で、生活科や理科の内容に関連しており、学校での自然調べに役立つヒントが見つかるかもしれません。

特別展では、今回も中学生・高校生が使えるワークシートをご用意しています。高校生は、ワークシートの提示で当日料金が300円のところ、200円で入場できます。ワークシートは、ネコと見つける都市の自然展の公式ホームページでダウンロードでき、学校からの要望により、プリントしたものを送付することも可能です。課題としてワークシートを採用いただいた学校の先生には、生徒の引率で来られる際や、課題採用への事前見学などに使っていただけるように、先生用の招待券を2枚送付いたします。詳しくは、お問い合わせいただくか、博物館ホームページをご覧ください。

会場内では、子ども用の会場案内マップも登場の予定です。特別展の会期は、10月13日(月祝)まで。秋の遠足でもご見学いただけますので、遠足の子ども用資料としても、会場案内マップをご利用いただけます。期間中、特別展に学校の遠足で来られる場合は、下見での入館ができます。秋の遠足先に、「都市の自然」展はいかがでしょう。



ニャン太郎がみなさんを入り口でお出迎え。

家の中にひそむ生き物たちを探せるコーナーもあります。引き出しをあけると、どんな生き物が見つかるでしょう。



### 開催概要

- 名称 特別展「ネコと見つける都市の自然—家の中から公園さんぽ—」
- 会期 平成26年7月19日(土曜日)~平成26年10月13日(月曜日・祝日)
- 休館日 毎週月曜日(ただし、月曜日が休日の場合はその翌日)
- 開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 会場 大阪市立自然史博物館ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)  
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園1-23  
地下鉄御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800メートル  
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000メートル  
電話番号:06-6697-6221 ファックス:06-6697-6225 ホームページ:http://www.mus-nh.city.osaka.jp/
- 観覧料 大人 500円、高大生 300円  
※本館(常設展)とのセット券は、大人700円、高大生400円。  
※中学生以下、障がい者手帳など持参者(介護者1名を含む)は無料(要証明)。30人以上の団体割引あり。  
※本館(常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要です(セット券を除く)。
- 主催 大阪市立自然史博物館

## ■8月8日に自然史博物館で教員のための博物館の日を開催します！

## 8月7日には、大阪歴史博物館でも開催■

平成26年8月8日(金)に「教員のための博物館の日2014 in 大阪市立自然史博物館」を開催します。

大阪市立自然史博物館では、2012年度から「教員のための博物館の日」を開催しており、今年3回目の開催となります。

当日は、40分程度の体験型プログラムや学芸員による解説ツアーを複数実施し、教員のみなさんに自分で選んで参加いただきます。また、大阪市立の各博物館(大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、天王寺動物園など)、あくあびあ芥川、海遊館、キッズプラザ大阪、京都大学防災研究所 地震予知研究センターの紹介ブースもあります。大阪市立自然史博物館のブースでは、現在進行中の、ボーリングコア標本を使った理科の授業展開や、国語で使える標本キット「タンポポ」についての紹介し、みなさんからのご意見をいただこうと思っています。

8月7日(木)には、大阪歴史博物館において「教員のための博物館の日2014 in 大阪歴史博物館」を開催します。今年初めての開催となる大阪歴史博物館では、博物館と学校の連携事例を紹介する講演会を主として、大阪歴史博物館内の展示見学や地下遺構の解説ツアー、博物館等施設の紹介ブースなどを実施します。講演会では、大阪市立自然史博物館と連携した研究授業の実践例「博物館と連携した授業実践ー4年 ヒト の体のつくりと運動ー」を小学校の先生にお話いただくほか、美術館・歴史博物館・科学館というさまざまな館の博学連携の事例報告を聞くことができます。

どちらも参加費無料。対象は、保育所・幼稚園・小中高等学校・特別支援学校・大学の教員、学校教育関係者です。ぜひ、この機会に、教員のみなさまにご参加いただき、博物館を知ってもらい、博物館の利用の幅を広げていただきたいと思います。

### 教員のための博物館の日とは？

平成20年改訂の小・中学校の学習指導要領では、博物館等の施設との連携や協力が明文化され、学校教育の中で博物館等を積極的に活用されるよう指針が出されました。しかし、実際には博物館利用の機会はまだまだ少ない状況です。「教員のための博物館の日」は、学校の博物館利用を進めるために、まずは教員自らが博物館を楽しみ、学習資源としての博物館を知る1日として、全国で開かれているイベントで、平成26年度は18地域で開催されます。

### 開催概要 (詳細プログラムは、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください)

「教員のための博物館の日2014 in 大阪市立自然史博物館」	「教員のための博物館の日2014 in 大阪歴史博物館」
1 日時 平成26年8月8日(金曜日)午前9時30分～午後5時	1 日時 平成26年8月7日(木曜日)午前11時(受付開始)～午後5時
2 会場 大阪市立自然史博物館 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 電話:06-6697-6221 ファックス:06-6697-6225	2 会場 大阪歴史博物館 4階 講堂・第1研修室 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
3 主催 大阪市立自然史博物館、大阪市立科学館、国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会	3 主催 公益財団法人大阪市博物館協会、公益財団法人大阪科学振興協会、国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会
4 後援 文部科学省、大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、NPO法人大阪自然史センター	4 後援 文部科学省、大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、堺市教育委員会
5 定員 50名 先着順	5 定員 50名 先着順(学芸員による解説ツアーへの参加は、このうち30名のみ 先着順)
6 申し込み 平成26年8月7日(木曜日)までに、申し込みが必要。学校名等所属・名前を書いて、下記申し込み先にメールをお送りください。	6 申し込み 平成26年7月31日(木曜日)までに、申し込みが必要 「教員のための博物館の日に参加希望」と、学校名等所属・名前・連絡先(電話・ファックス番号)、学芸員による解説ツアーを希望するかどうかを書いて、下記申し込み先にFAXをお送りください。
7 申し込み先・問い合わせ先 大阪市立自然史博物館 学校と博物館連携担当 電話:06-6697-6221 メール:tm@mus-nh.city.osaka.jp	7 申し込み先・問い合わせ先 公益財団法人 大阪市博物館協会 総務部 事業企画課 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内 電話:06-6940-0569(平日9時～17時半) FAX:06-6940-0551
8 内容 ・学芸員による展示室・植物園解説ツアー(6ツアー:長居植物園で学ぶ日本の植物群系、常設展で学ぶ大阪平野のおいたち など) ・体験型プログラム(4プログラム:川原の石の見分け方、昆虫の観察の仕方と簡単な標本づくり、アンモナイト消しゴム作り など) ・各博物館等施設による学校向け事業紹介のブース展示 参加予定施設:大阪市立の各博物館(大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、天王寺動物園など)、あくあびあ芥川、海遊館、キッズプラザ大阪、京都大学防災研究所 地震予知研究センター	8 内容 ・学校と博物館の連携についての基調講演と3館からの報告 ・学芸員による大阪歴史博物館展示室と地下遺構の解説ツアー(先着30名) ・各博物館等施設による学校向け事業紹介ブース展示 参加予定施設:大阪城天守閣、大阪市立科学館、大阪市立自然史博物館、大阪市立美術館、大阪新美術館建設準備室、大阪文化財研究所、大阪歴史博物館、天王寺動物園、国立科学博物館

## ■ 行事案内■

自然史博物館では様々な行事を開催しています。申込みが不要な行事と必要な行事がありますので、行事情報をチェックしてご参加ください。博物館ホームページ「イベント」メニューからも申込みが簡単にできます。

### ◎ 申し込み方法

往復はがきか電子メールに、下記の内容を書いて博物館普及係あてに申し込んでください(ㄨ切日必着)。博物館のホームページからもお申し込みいただけます。

1. 参加希望の行事名
2. 参加者全員の住所・名前・年齢・電話番号
3. 返信連絡先(往復はがきには返信用のあて名)

※ 定員を超えた場合は抽選することがあります。抽選結果、集合場所、集合時間、持ち物など、詳しい内容は返信ハガキか電子メールでお知らせします。

### ◎ 申し込み先

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 大阪市立自然史博物館 普及係  
ホームページ: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>  
e-mail: [gyouji@mus-nh.city.osaka.jp](mailto:gyouji@mus-nh.city.osaka.jp)

### ■長居植物園案内■

#### ●「長居植物園案内(8月)」

植物研究室の学芸員が長居植物園を案内し、その季節の植物の説明と観察を手引きします。

日時:8月23日(土)午後2時30分～4時  
集合:自然史博物館 玄関前ポーチ  
参加費:無料(植物園入園料必要)  
お問合せ:植物研究室  
お申込:不要

※長居植物園案内は毎月1回実施しています。7月は26日(土)、9月は27日(土)。

#### ●長居植物園案内・昆虫編(8月)「夏の昆虫たち」

長居植物園を一回りして、チョウやトンボなど、盛夏の虫たちの活動を観察しましょう。

日時:8月9日(土)午前10時～11時30分  
集合:自然史博物館 玄関前ポーチ  
参加費:無料(植物園入園料必要)  
お問合せ:昆虫研究室の金沢  
お申込:不要

※9月は、長居植物園案内・動物編「秋の渡り鳥」で、9月6日(土)に実施します。

### ■ジオラボ■

化石や岩石、鉱物、地層などについて簡単な実験や観察を行いながら学ぶことができます。

#### ●「石ころ調べ」

河原で集めてきたいろんな石ころを観察して、仲間分けをしてみます。

日時:8月9日(土)午後2時30分～3時30分  
場所:自然史博物館 ミュージアムサービスセンター  
参加費:無料(ただし、博物館入館料が必要)  
お問合せ:地史研究室の川端  
お申込:不要

#### ●「葉っぱの化石」

生きている植物と比べながら、葉の形、葉脈、葉のふちの特徴に注目して、葉っぱの化石の種類を調べてみましょう。

日時:9月13日(土)午後2時30分～3時30分  
場所:自然史博物館 ミュージアムサービスセンター  
参加費:無料(ただし、博物館入館料が必要)  
お問合せ:地史研究室の塚腰  
お申込:不要